



西日本区ホームページ・http://www.ys-west.or.jp/
西日本区中部ホームページ・http://www.ys-chubu.jp/

2014年8月号

「主題」

- 国際会長 : 言葉より行動を
アジア地域会長 : 未来を始めよう、今すぐに
西日本区理事 : 「響きあい、ともに歩む To walk together, echoing each other」
- 心豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく -
中部部長 : 「将来を見つめたワイズ活動!」を今やってみよう!
プラザクラブ会長 : 「継続するクラブ活動を進めよう!」
強調月間・活動 : 【Youth Activities・YMCAを理解し、ユースに寄り添い、ワイズの活動を理解していただき、身近に感じてもらいましょう。】

8月例会および今後の予定案内

【8月第1例会】

日時：8月7日(木)・18:30-
場所：ケンボー
内容：新旧会長の激励会及び慰労会

【8月第2例会】

日時：8月28日(木)・18:45-
場所：名古屋YMCA会議室
内容：次月例会の打ち合わせ
出席義務者：役員(後藤・榎田・鈴木)
9月担当者(小澤・西野)
10月担当者(榎田・鈴木)

【今後の予定】

- パレットキッズとマス釣り会
日時：8月24日(日)・10:00-13:00
場所：みやま荘
長野県木曾福島郡木曾町新開 7618-3
TEL. 0264-27-6177
- 第18回 中部部会
日時：8月31日(日)・登録開始13:00
場所：四日市都ホテル
- 9月第1例会(南山クラブと合同例会)
◇大西中部部長の公式訪問日です。
日時：9月11日(木)・18:45-
場所：南山幼稚園
内容：リーダー激励会

7月例会およびその他活動報告

(敬称略)

役員	会員氏名	出席者				
		1	2	①	②	③④⑤⑥⑦
	大島 孝三郎	○	-	○		
	小澤 幸男	○	-			
書記	榎田 守隆	○	-	○	○	
会長	後藤 猛	○	-	○	○	
	島崎 正剛	○	-	○	○	
会計	鈴木 誉三	○	-	○		
	高田 廣	○	-			
連絡主事	西野 真希	○	-			
ゲスト						
諸活動	①日和田キャンプ場開設作業 7/12-13					
	②会長連絡会議 7/25					
	③中部評議会・EMCシンポジウム 7/26					
出席率(%)				100.0		
クラブファンド(円)・当月/累計				7000	7000	
9月号寄稿者・大島(1600-2000字程度)						
10月号・後藤/11月号・榎田/12月号・西野						

【2014-15年度クラブ役員】メネット連絡員・後藤猛/副会長・YMCAサービス・小澤幸男/ブリテン委員長・榎田守隆/広報事業・鈴木/EMC・BF・FF・JMP・メール委員・大島孝三郎/IBC・YEPP・島崎正剛/CS・TOP・高田廣/連絡主事・西野真希

7月第1・2併合例会報告

【台風8号の影響で7月12日(木)開催予定の第1例会は延期し、第2と併合例会としました】

日時:7月24日(木)・18:45-20:00

場所:名古屋 YMCA 会議室

1. 直前会長挨拶

主題「5年後のプラザの為に今何を」を掲げましたが、残念ながら会員の増強は出来ませんでした。今後は新会長の下で人員増強とわがクラブの従来路線強化を期待します。

2. 新会長挨拶

主題「継続するクラブ活動を進めよう」としました。活動方針と計画は、ブリテン7月号の2面冒頭に掲載しましたのでご参照ください。

3. 報告事項・後藤

(1) 年間計画およびクラブ役員発表

計画表および役員名簿配布

(2) 前期会計報告

決算書 収入	前年度繰越金	115,270
	例会費その他	764,948
	合計	880,218円
支出	西日本区会費その他	771,089
	次年度繰越	109,129
	合計	880,218円

詳細予算書・決算書配布

◇反省点:前期ニコボックスの実績は8000円、今期以降は少し気前よく献金袋に入れましょう。

(3) 中部評議会出欠確認

大島・榎田・後藤・島崎・鈴木

(4) 8月第1例会

「暑気払い反省会、開催、詳細1面参照

(5) 第18回中部部会

詳細1面参照

8月の第1例会に出欠の確認をいたします。

4. 今期予算案報告・鈴木

予算書 収入	前年度繰越金	109,129
	例会費その他	683,000
	合計	792,129円
支出	西日本区その他	716,800
	次年度繰越金	75,329
	合計	792,129円

詳細予算書配布

5. YMCA 報告・西野

8月22日-24日(月)の「日和田キャンププログラム」最終日にプラザが支援する釣り会を組み入れました。子どもたちが楽しみにしております、ありがとうございました。

6. 連絡事項・榎田

(1) ブリテン郵送用の封筒作成について

現在在庫数は2ヶ月分、印刷するにはYMCAの所在地が流動的なため、西野さんに市販の封筒へパソコン印刷をお願いする。

(2) 今期よりブリテンの印刷発行部数は12部、内訳はプラザ0B9部、会員2部、控1部とする。

中部評議会・EMC シンポジウム

日時:7月26日(土)

評議会・13:00-14:45

EMC シンポ・15:00-17:30

場所:名古屋 YMCA3F 会議室

◇評議会およびEMC シンポジウムの議事録は後日配布予定ですが、主な議案を報告します。

評議会

1. 中部行事予定

2014.07.26(土)	第1回評議会/EMC シンポジウム
08.31(日)	中部部会
11.29(土)	第2回評議会/YY フォーラム
2015.04.25(土)	第3回評議会/EMC シンポジウム
06.27(土)	第4回評議会/引継ぎ・会計報告

2. 次期中部部長 名古屋グランパス 荒川恭次氏

次々期中部部長 名古屋クラブ 川口恵氏



(大西博昭新中部部長の就任挨拶)



(平口直前部長から大西新部長に部旗が引き継がれる)

EMC シンポジウム

会員増強は長期的対策が必要、との考えから3月21日の中部評議会において、平口前部長が「中部 EMC200

推進委員会」を決議し承認された。今回、委員会立上げにあたり委員長に中部部長、委員に各クラブの会長が就き、11月29日の第2回評議会までに具体的な「会員増強策」を各クラブのごとに検討することを決める。



(EMC 主査の島崎さんが熱弁をふるう)



(懇親会は6時から笑門に18人が集まり、盛大に行われた)

釣り漁協と日和田行

7月12日、後藤さんと中村総主事を乗せて木曾町に向け、徳重を6時半出発した。3日前土石流が発生した南木曾町の交通止めは、後藤さんが早朝に地元消防署へ確認の上、19号線を通して9時前目的の遊漁券販売所に到着した。

今年は「溪流釣り」に興味を持った中村総主事が同行、竿、魚籠、仕掛け、餌など必要なものは後藤さんと二人で用意し、川岸から竿を入れられる釣り易い場所を探しながら、木曾川の支流黒川を巡る。台風の影響で多少水勢は強く初心者には難しそうだが、釣れないことはない。まず、遊漁券売り場裏の土手から始めることにした。総主事の指南役は後藤さんである。



(大小を問わず1人10尾の約束は達成したようで満足、満足)

一通りレクチャーは終わったようだが何せ全くの初心者、根がかりしましたとハリスの交換、ハリを飲み込まれたと差し出されたアマゴのエラを切って取り出すなど先生も大変である。

日和田に向かう途中の開田高原西洞川では、中村さんが車中で提案した1人10尾のノルマを達成して大満足のご様子。後藤さんも私も「つ抜け」は出来なかった。(ひとつ・ふたつ・このつ・とお)はツがない)

お昼は毎年パレットキッズたちと遊ぶ管理釣り場のみやま荘で食事を取り、8月24日予定の「釣り会」を木曾川漁協の丸田さんと打ち合わせた。池への放流魚の値段は少々上がったが、池や調理場の使用料など一昨年と同条件で総金額も一緒に折り合った。



(一昨年の8月12日に実施した「みやま荘」での釣り会風景)

4時半ごろ日和田へ到着した。ここへは毎年通い続けて7年になる。2008年、森宗さんから「パレットキッズのキャンププログラムに釣りを組み入れたい」と乞われ、後藤さんと安全な場所を探しながら候補地を選んでこのキャンプ場にたどり着いた。初日集まったのはYMCAのスタッフら8人、翌日大島さんや加藤総主事ら5人が合流して、ロッジ玄関周りの清掃、広場の草刈り、大型テントを張って作業は午前中に終了した。午後、前日探した管理釣り場の「みやま荘」で責任者の漁協組合長と話し合い、8月の平日に子どもたちの釣り会開催の了解を得た。

今年は名古屋、東海、グランパスのメンバー8人にYMCAスタッフ、リーダー、大阪からの大工さんを含め総勢19人が野外バーベキューを楽しんだ。



(作業初日の夕方はまずビールで乾杯!で始まる)

2日目の朝食後、わが高齢者4人は中井さんからテントの撥水剤塗布の作業を仰せつかり、ロッジ2階の

大広間で小型テントを組み立て、撥水剤を塗布する作業を2時間たっぷり頑張りました。



(10 基のテントを渡辺さんと八木さんが組み立て、後藤さんと私が刷毛で底と側面に撥水剤を塗る作業でした)

思い出したこと

先日、母親の弟にあたる叔父が90歳で亡くなり葬儀に、珍しくいとこ12人全員が顔を合わせました。

いとこ達がまだ若く現役で働いていた頃は、親戚の葬儀があっても仕事の都合等でこの様に全員が集まった事は無く、今60歳代から70歳代になりお互いに年を重ね、初めて全員でゆっくりと近況や思い出話をする事が出来、懐かしい再会の場になりました。

いとこは12人中9人が女性で、夫々が働き者の商売人の母親に育てられたせいか、全員が仕事をしながら子育てした女性ばかりで、しっかり者が多く女性1人で会社を立ち上げたり、旦那さんと2人で会社の協同経営をしたりと、どうも女性上位の家系のようです。この女性上位の血筋は、亡くなった叔父には3人の姉がいて、(次女が私の母親 3人共80歳代で他界)この3姉妹が作ったようです。

いとこ達同士でも亡くなったおば達の事が話題になり、3人共本当に働き者で、負けず嫌いのよく似た性格だった、商才もあったが、姉妹でもお互いにライバルと思って仕事をしたから、3人共商売に成功したのではないかという話になりました。

話をしている思い出したのですが、30年程前に私がこのおばさん3人を乗せて馬籠・妻籠に4人でドライブに行った事がありました。名古屋を出発してすぐに後ろの座席で、夫々の旦那への不満から始まり嫁や息子・娘への不満を、3人がうなずき合いながらストレス解消のためとか言って楽しそうに話していました。話が苦労した昭和年20年代から40年代移り、伯母が「私も旦那の事で苦労し、伊勢湾台風で大変な目があったが、妹2人が頑張っているのに負けてはいけないと思い、ここまでがんばれたと思う、あなた達2人に感謝だわ」言うのと他の2人も同じ思いだった様で「そうだね、そうだね」と涙声で話していたのがほんの少し前の事のように思い出されます。

この3人のおばさん達は60歳代になり時間の余裕も出来、二か月に一度は3人で国内のバス旅行と一緒に行くようになり、何時も集合場所までは、いとこの誰

かが送り迎えをしていました。初めて東京集合のヨーロッパへの海外旅行に行った時は、名古屋の新幹線のホームで見送りをしていると、発車間際になっても指定座席の場所がわからずウロウロしていたので心配になり、急きょ叔母の長男が集合場所の東京まで付き添う事になったり、また夜中にイタリアから電話があり3人のスーツケースを開ける番号を書いた紙が見つからない、至急番号を調べて欲しいとか、忘れかけていた色々な出来事が思い出されました。

葬儀の後、いとこ12人が集まる事はまずこれで最後だからと忙しい喪主も入れて、昔話を楽しみました。

(鈴木 誉三)

聖書の言葉

【あなたの神、主があなたの行って取る地にあなたを導き入れ、多くの国々の民、ヘテ人(びと)、ギルガシ人、アモリ人、カナン人、ペリジ人、ヒビ人、およびエブス人、すなわちあなたよりも数多く、また、力のある七つの民を、あなたの前から追い払われる時、すなわちあなたの神、主が彼らをあなたに渡して、これを撃たせられるときは、あなたは彼らを全く滅ぼさなければならぬ。彼らと何の契約をもしてはならない。彼らに何の憐みも示してはならない。また彼らと婚姻をしてはならない。あなたの娘を彼の息子に与えてはならない。それは彼らがあなたの息子を惑わして私に従わず、ほかの神々に仕えさせ、そのため主はあなたがたに向かって怒りを発し、速やかにあなたがたを滅ぼされることとなるからである。(申命記7.1-4)】

【超訳:お前たちの神がこれらの民をお前たちに与え、それをお前たちが征服するときは、彼らを徹底的に破壊するのだ。彼らを相手にしてはならない、憐みもかけてはいけぬ。】

【7月3日付の中日新聞は、「十代のパレスチナ人少年の遺体が2日朝、エルサレムの森で見つかった。6月30日に誘拐されたイスラエル人3人の遺体が発見されたばかりで、その報復として少年が誘拐、殺害された可能性がある」と伝える。この一連の事件が原因でハマスとイスラエルの対立は激しさを増し、報復の連鎖は止まらず、イスラエルは24日ガザの国連学校を砲撃、避難していた幼児15人を死亡させた。堪りかねた米国や国連はラマダン明けの28日からの停戦を呼び掛けたが、イスラエルは「地下トンネル破壊の継続」、ハマスは「地下トンネル破壊の即時中止」と全く折り合わない。イスラエルの同盟国アメリカは「懸念」を表明するだけで、お手上げ状態である。こんな状況を見て、あるアメリカの高官は「日米同盟が深化するほど日本はイスラエル化する」と、迷惑そうに言ったとか言わなかったとか。】